

2003年9月1日

**損保ジャパン、損保ジャパン・シグナ証券の100%子会社化完了
～新社名は「損保ジャパンDC証券」に～**

株式会社損害保険ジャパン(以下、「損保ジャパン」、社長:平野 浩志)は、本日付で、損保ジャパン・シグナ証券株式会社(社長:安藤 庸生)を、100%子会社といたしました。これに伴い、損保ジャパン・シグナ証券の臨時株主総会にて「損保ジャパンDC証券」への社名変更及び新役員体制が決定しましたので、併せてお知らせいたします。

本件は、本年7月に損保ジャパンとシグナ・グローバル・ホールディングス(以下「シグナ」、本社:米国デラウェア州、社長:ジョアンヌ・ドラック)の両社間で合意し公表いたしました、損保ジャパンによるシグナの保有する損保ジャパン・シグナ証券の株式50%を取得する契約に基づき実行したものです。

損保ジャパンは、子会社化後の損保ジャパンDC証券と共に、損保ジャパングループをあげて確定拠出年金事業のさらなる拡大を推進し、顧客サービスのより一層の向上を志向してまいります。

記

1. 取引内容

< 1 > 株式取得日	2003年9月1日		
< 2 > 株式保有割合	損保ジャパン 50% (57,200株)	100% (114,400株)	
	シグナ(注) 50%	0%	

(注)シグナ・グローバル・ホールディングス(CIGNA GLOBAL HOLDINGS, INC.)は、シグナ・グループが100%保有する持株会社です。

2. 損保ジャパン・シグナ証券の社名変更および新役員体制

< 1 > 新社名	損保ジャパンDC証券株式会社
(英文表記)	Sompo Japan DC Securities Inc.)
	*新社名への変更は、2003年10月1日の予定です。
< 2 > 新役員体制	
取締役社長	安藤 庸生 (留任)
常務取締役	宮脇 章郎 (新任)

常務取締役 二見 信義 (留任)
監査役 中島 龍樹 (留任)
監査役(非常勤) 山下 建夫 (新任、(株)損保ジャパン・クレジット社長)
監査役(非常勤) 馬場 和人 (新任、(株)損保ジャパン企業保険サービス社長)

3. 損保ジャパンにおける今後の確定拠出年金事業の展開

損保ジャパンでは、確定拠出年金事業を中心とするアセットマネジメント事業を、損害保険事業および生命保険事業に続く「第3の収益事業」に位置づけており、今後も顧客サービスの向上を志向してまいります。

損保ジャパン・シグナ証券は、子会社化の後も、シグナと業務提携を行い、現行の確定拠出年金システムを引き続き利用し、現在提供している価格および運営管理サービスを1社で一元的に提供する「バンドル・サービス」を維持してまいります。なお、現在の提供価格を維持しつつサービスおよび機能の一層の向上を図るために、一定期間後に、新たな確定拠出年金システムに移行する予定です。

以上

(別紙)

損保ジャパン・シグナ証券の概要

(別 紙)

【損保ジャパン・シグナ証券の概要】

- | | |
|----------|-----------------------|
| 1. 本 社 | 東京都新宿区西新宿 1 - 2 5 - 1 |
| 2. 営業開始 | 1 9 9 9 年 |
| 3. 資 本 金 | 5 7 億 2 0 0 0 万円 |
| 4. 従業員数 | 6 4 名 |

(注) 上記数値は、2003年9月1日時点のものです。

【沿 革】

年 月	沿 革
1 9 9 9 年 5 月	安田火災シグナ証券株式会社の設立
1 9 9 9 年 1 0 月	証券営業の開始 「積立ファンドプラン (給与天引きによる投信購入サービス)」の発売
2 0 0 0 年 1 月	年金コンサルティング業務の開始
2 0 0 1 年 6 月	投資顧問業務の開始
2 0 0 1 年 1 1 月	確定拠出年金運営管理業の開始
2 0 0 2 年 7 月	損保ジャパン・シグナ証券株式会社に商号変更
2 0 0 2 年 8 月	確定拠出年金サービスにおける英語対応開始

【確定拠出年金受託実績】(地方銀行提携を含む。2003年7月末)

1. 企業型確定拠出年金

規約承認企業数 : 26社

企業数シェア : 5.7% (第5位: 記録関連業務専業会社を除く)

(*) 全社ベース規約承認企業数: 455社

2. 個人型確定拠出年金

加入者取扱件数 : 5,656件

取扱件数シェア : 29.2% (第1位: 記録関連業務専業会社を除く)

(*) 全加入者件数: 19,382件

以上